

フランドルのクリスマス ～夕べの祈り

グレゴリオ聖歌とルネサンス・ポリフォニーによる典礼形式の演奏会

ヴォーカル・アンサンブル カペラを主宰する花井哲郎氏と、古楽声楽のスペシャリスト花井尚美氏をお迎えし、計量記譜法による楽譜で歌っていくユニークな合唱講習会を2002年から開講しています。受講生たちの成果をどうぞご期待下さい。また花井哲郎、尚美講師の演奏もお楽しみいただきます。

[演奏曲]

グレゴリオ聖歌 Gregorian chant

主の御降誕の祝日の晩課 Vesprae in Nativitate Domini

ヨハネス・レジス Johannes Regis (ca.1430-after 1482)

「ああ、驚くべきまじわりよ」 O admirabile commercium

ジョスカン・デ・プレ Josquin des Prez (ca.1450/55-1521)

連作モテット「ああ、驚くべきまじわりよ」より

O admirabile commercium

ロワゼ・コンペール Loysset Compère (1450?-1518)

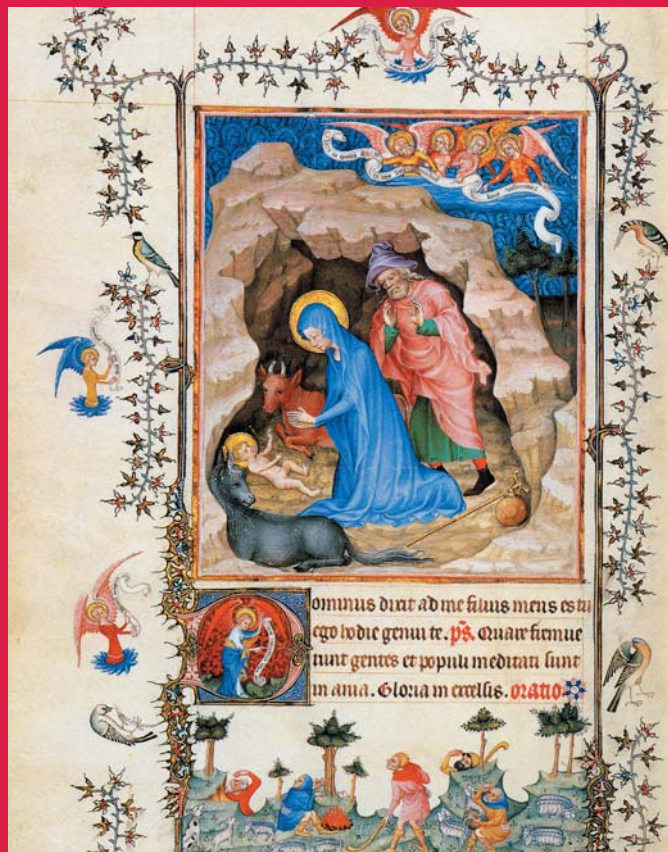
第1旋法のマニフィカト Magnificat primi toni

ジャン・ムトン Jean Mouton (1459?-1522)

「幼子が生まれた」 Puer natus est

[演奏]

ルネサンス・フランドル楽派の合唱音楽講座アンサンブル(指導:花井哲郎) [特別演奏]花井尚美(ソプラノ)



2008年12月7日(日)午後4時

ベルギーフランドル交流センター 入場料:¥1,000

講師プロフィール

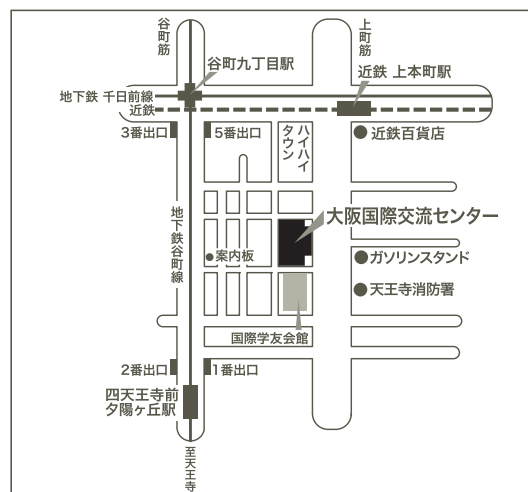


花井哲郎 早稲田大学第一文学部哲学専攻卒業。アムステルダム・スウェーリンク音楽院にて、オルガンとチェンバロを学ぶ。ロッテルダム音楽院において合唱指揮と管弦楽指揮のディプロマを取得。またブラバント音楽院にて古楽声楽アンサンブルをレベッカ・ステュワートに師事。滞欧中教会音楽家、合唱指揮者、また鍵盤楽器奏者として活動し、またグレゴリオ聖歌の研究・演奏活動にも従事する。1997年に東京にて「ヴォーカル・アンサンブル カペラ」を創設。以来ルネサンス・フランドルの宗教作品の演奏を続ける。また古楽をレパートリーとするアンサンブル、合唱団、管弦楽団などを指導するほか、様々な講習会や講座の講師を務め、グレゴリオ聖歌、ルネサンス・バロックの宗教音楽の演奏と普及活動を行う。古楽アンサンブル「コントラポント」リーダー、フォンス・フローリス古楽院院長、国立音楽大学講師。



花井尚美 武蔵野音楽大学声楽科、デン・ハーグ音楽院バロック声楽科、ブラバント音楽院古楽声楽アンサンブル科(演奏家ディプロマUM取得)をそれぞれ卒業。声楽アンサンブルの一員や、ソロ歌手としてオランダ、ベルギーを中心に欧州各地で演奏、録音で活躍後、96年帰国。古楽声楽のスペシャリストとして演奏活動を行う。「ヴォーカル・アンサンブル カペラ」「コントラポント」メンバー。また中世女声アンサンブル「ド・リーフデ」などアンサンブルを指導。近年はアントネッロの公演やCD録音にソリストとして参加。

問い合わせ・お申し込み **FLANDERS CENTER**
ベルギーフランドル交流センター
大阪市天王寺区上本町8-2-6大阪国際交流センター 3F
TEL: 06-6773-8850 FAX: 06-6773-8855
e-mail: info@flanders.jp http://www.flanders.jp



共催: フォンス・フローリス 後援: ベルギー王国大使館